

平成23年度

防災(地震)に関する 意識調査結果のあらまし



防災ナマズン

県内にお住まいの1,568人にうかがいました。

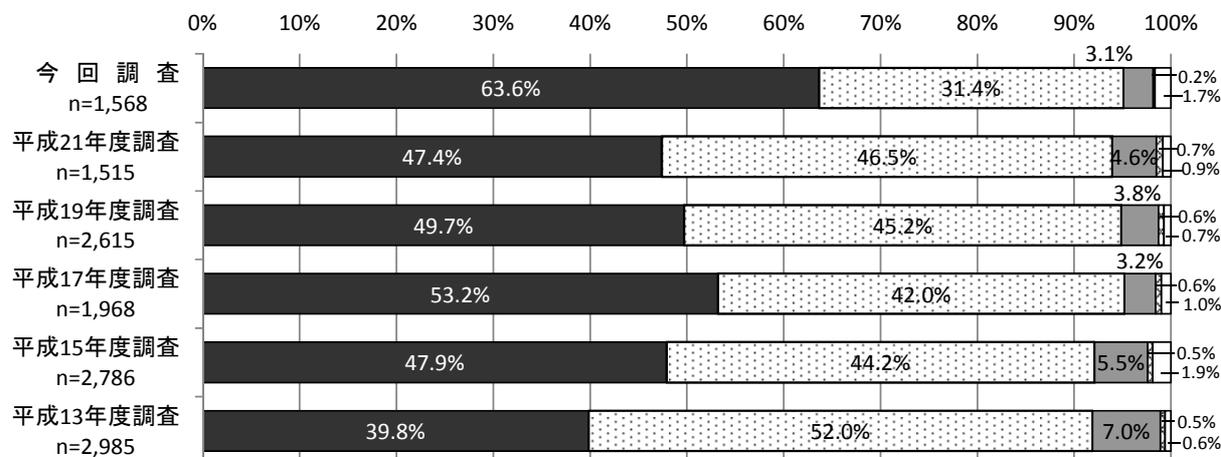
東海・東南海・南海地震への関心

あなたは、東海地震、東南海地震、南海地震等の連動発生に関心がありますか？

95%の人が「関心がある」と答えています。

今回調査では「非常に関心がある」が、大きく増加しました。

※平成21年度調査以前は東海・東南海地震についての関心です。



■非常に関心がある □少し関心がある ■あまり関心がない □全く関心がない □無回答

注：小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります

図中などで用いている記号の意味は、下記のとおりです

n：回答者数 MA：複数以上の回答を認める設問

本調査の概要

- 調査地域 愛知県全域
- 調査対象者 20歳以上の県民 3,000人
- 調査時期 平成24年1月
- 調査方法 郵送法
- 有効回答率 52.3% (1,568人)
- 調査委託先 (株)地域計画建築研究所 名古屋事務所



愛知県

防災局 防災危機管理課 政策・啓発グループ

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

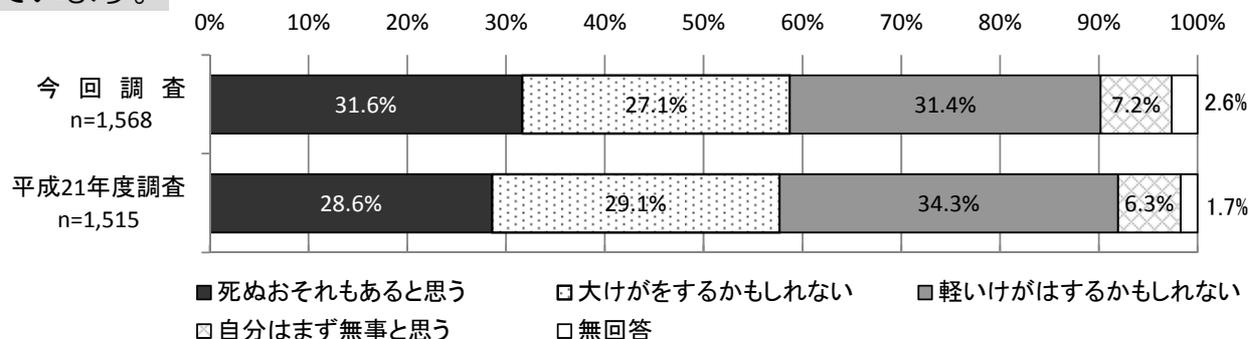
電話：052-954-6190 (直通)

e-mail: bosai@pref.aichi.lg.jp

自宅での自分自身の安全

自宅にいるときに東海地震、東南海地震、南海地震等が連動発生し、震度6弱以上の強い揺れが起きた場合、あなた自身の安全はどのようになるとお考えですか？

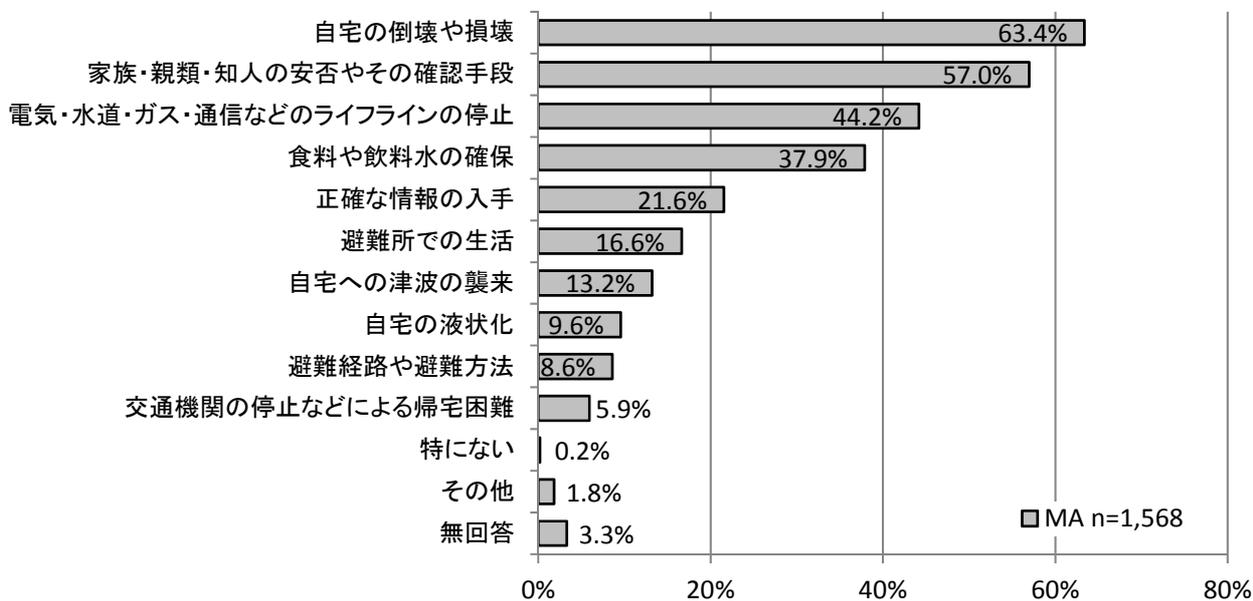
約6割の人が、「死ぬおそれもある」または「大けがをするかもしれない」と思っています。



3連動地震等地震発生時の不安

東海地震、東南海地震、南海地震等が連動して発生した場合、不安や危険に思うことは何ですか？（〇は3つまで）

6割強の人が「自宅の倒壊や損壊」、6割弱の人が「家族等の安否やその確認手段」を不安に思っています。



日頃から、災害の際の家族の連絡方法を定める、建物の耐震改修をするなどの備えをしておきましょう！

